

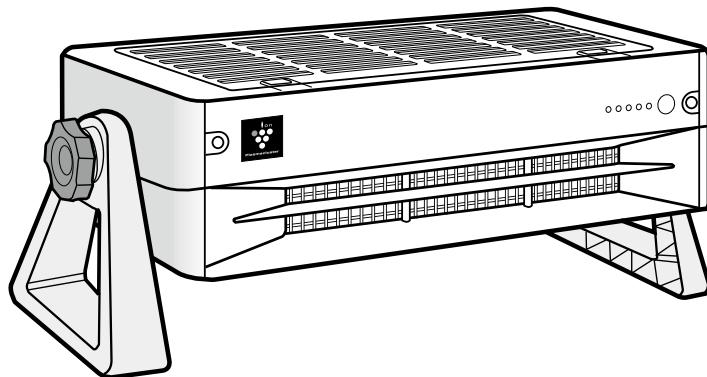
SHARP

除電特化型プラズマクラスターイオン発生機

取扱説明書

形名

IG-302JF



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。



プラズマクラスターTMロゴおよび
プラズマクラスター、PlasmaclusterTMは
シャープ株式会社の登録商標です。

もくじ

安全上のご注意	<u>3</u>
各部のなまえ	<u>7</u>
仕様	<u>8</u>
設置	<u>9</u>
接続	<u>12</u>
運転のしかた	<u>15</u>
お手入れ	<u>17</u>
ユニット交換	<u>19</u>
別売品	<u>20</u>
アラーム・警告	<u>21</u>
こんなときは	<u>22</u>
保証とアフターサービス	<u>23</u>
お客様ご相談窓口のご案内	<u>24</u>

当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

本製品は、防爆構造ではありません。

溶剤・可燃性ガス等が存在する「危険場所」ではご使用になれません。

- 誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。



警告

死亡または重傷を負うおそれがある内容



注意

軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある内容

- お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。



してはいけないこと



しなければならないこと



警告

火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

ご使用時は



- 改造はしない。修理技術者以外の人は、分解や修理をしない
(火災・感電・けがの原因)
修理は、工事店、お買いあげの販売店にご相談ください。



- ご自身で取り付け工事はしない
(取り付け不備があると感電・火災・落下の原因)
取り付けは、工事店、お買いあげの販売店にご相談ください。

- 吹出口や吸込口にピンや針金などの異物を入れない
(感電・けが・異常動作の原因)
- お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使用しない
(洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)
- ぬれた手で操作しない (感電の原因)
- 水洗いしない (火災・感電・故障の原因)
- 布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近付けない
(火災の原因)
- 次の場所では使用しない (感電・故障の原因)
 - ・結露するような場所、高湿度雰囲気中の場所。
 - ・食用油など油成分が浮遊している場所。
 - ・理・美容院・クリーニング店などスプレー・化学薬品を使う場所。
- DC電源とACアダプターは同時に使用しない (火災・感電・故障の原因)



- 煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る (感電・火災の原因)
- お手入れ時は必ず運転を停止し、電源を切ってからおこなう
(感電・けがの原因)
- 雷が鳴り出したら運転を停止して、電源を切る (火災・感電・けがの原因)
- 別売品は必ずシャープ純正品を使用する (火災・感電・故障の原因)
- ACアダプター使用時は、コンセントの奥までしっかり差し込む
(感電・発煙・発火の原因)
- ACアダプター使用時は、ACアダプターのほこりなどは定期的に取り除く
(火災の原因)

設置時は



- 工事、修理のとき以外は分解しない
(器具落下・感電・火災の原因)



- 本体に他の荷重をかけない
(落下・感電・焼損の原因)
- 製品を改造したり、部品を変更して使わない
(感電・けがの原因)
- 湿気、湿気の多い場所では使わない
(湿気の進入による絶縁不良・感電の原因)
この器具は防湿型ではありません。
- AC アダプターや配線(電源線)、本体をぬれた手で触れない
(感電・故障の原因)



- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する
(火災・感電の原因)
- 煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る
(感電・火災の原因)
- 雷が鳴り出したら運転を停止して、電源を切る
(火災・感電・けがの原因)
- 別売品は必ずシャープ純正品を使用する
(火災・感電・故障の原因)
- AC アダプター使用時は、コンセントの奥までしっかり差し込む
(感電・発煙・発火の原因)



注意

漏電やけがを防ぎ、家財などを守る

ご使用時は



- 製品の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かない
(火災・落下・変形・故障の原因)
- 指定外の洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない
(破損・落下・感電などの原因)
- 製品の一部が破損したまま使わない
(落下・けがの原因)
- 落としたり、強い衝撃を与えない
(故障・けがの原因)
- フィルターをはずして使わない
(本体内部に異物が入り、火災・感電・故障の原因)



- 周囲温度 0 ~ 50°Cで使用する
(火災・故障・破損の原因)
- 清掃時は、乾いた柔らかい布か、水で浸した柔らかい布をよく絞って拭く
(感電・故障の原因)
- 電源には定格で定められた電源を使用する
(火災・感電・故障の原因)
- 運転時に異常や異音が発生したときは、直ちに電源を切る
(火災・感電・故障の原因)

設置時は



アース線接続

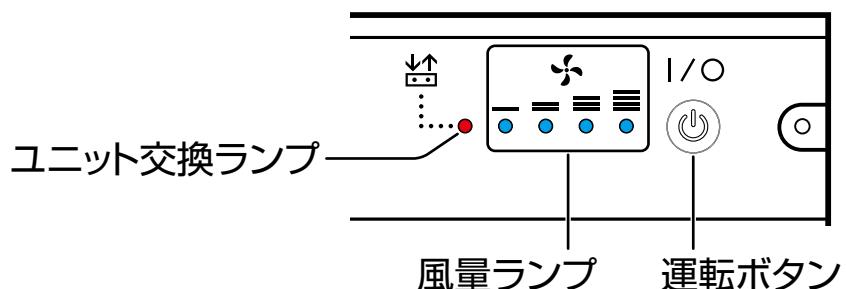
- 必ずアース接続（D 種接地工事）されたアース線を
本体のアース接続端子につなぐ
(感電・故障・イオンバランス低下の原因)



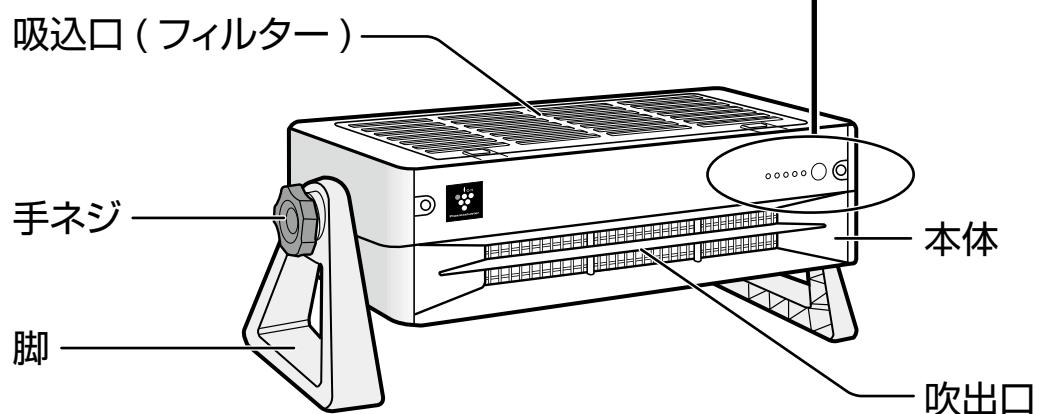
- 本説明書に従って取り付ける
(落下・感電・火災・ケガの原因)

各部のなまえ

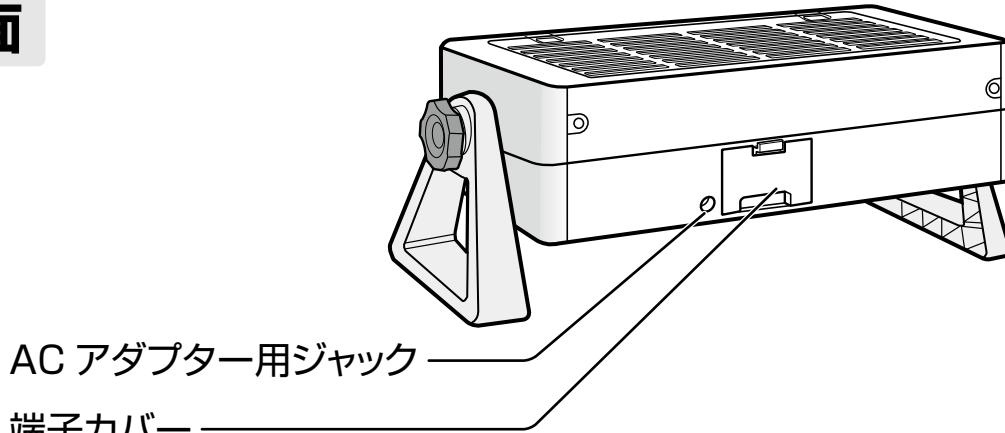
表示部 / 操作部



前面 / 天面



背面



付属品

- 保証書
- 脚ゴム：4個
- アース線
- エラー表示ラベル
(製品異常、またはアラーム時のランプパターンを示しています。製品もしくは製品付近に貼って使用してください)

仕様

入力電圧	DC24V ± 10%						
イオンバランス ^{*1}	± 5V						
除電時間 ^{*2}	0.8 秒						
オゾン濃度	0.005ppm 以下						
風量切換	弱	中	強	フルパワー			
風量	0.7m ³ / 分	1.5m ³ / 分	2.2m ³ / 分	2.9m ³ / 分			
風速 ^{*3}	1.4m/ 秒	2.2m/ 秒	3.0m/ 秒	3.8m/ 秒			
消費電流 (DC24V 電源使用時)	0.10A	0.19A	0.37A	0.72A			
消費電力 (別売 AC アダプター使用時)	3.1W	5.4W	10.4W	19.2W			
制御入力	DC24V						
制御出力	アラーム出力 警告出力	最大 100mA(24V ± 10%)					
耐環境性	使用周囲温度	0 ~ 50°C					
	使用周囲湿度	10 ~ 85% (結露なきこと)					
外形寸法	(幅)452mm(手ネジ含む) (奥行)156mm (高さ)142mm(脚含む)						
製品質量	約 1.9kg						

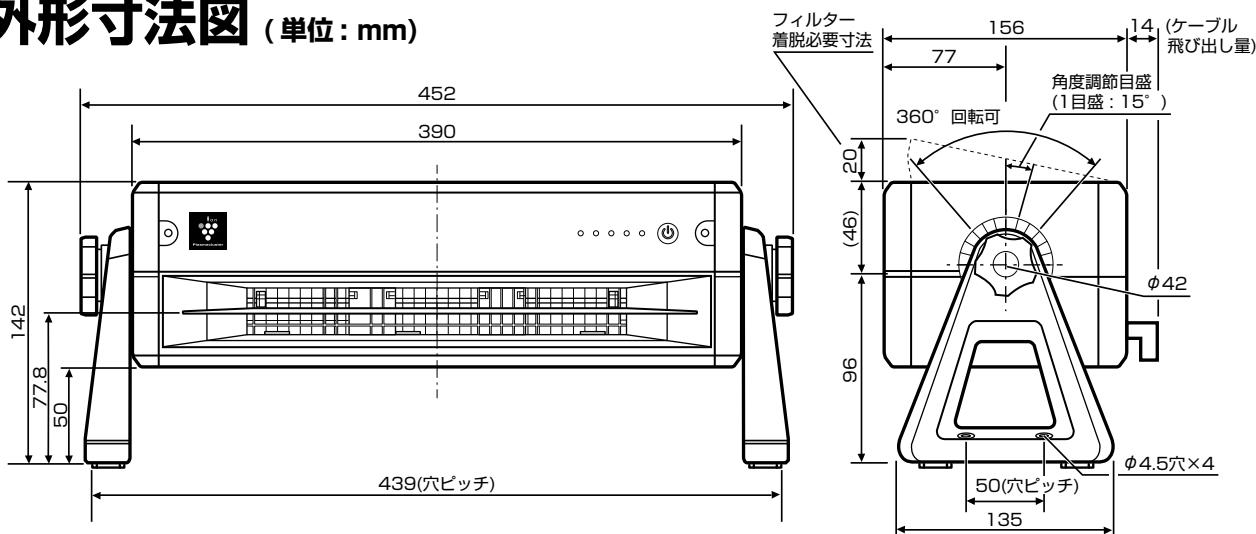
* 1 製品正面 300mm の距離、フルパワーモード時

* 2 製品正面 300mm の距離、フルパワーモード時

除電時間 : ± 1000V から ± 100V までの時間、帯電プレートモニタ : 150 × 150mm、20pF

* 3 製品正面 300mm の距離

外形寸法図 (単位: mm)

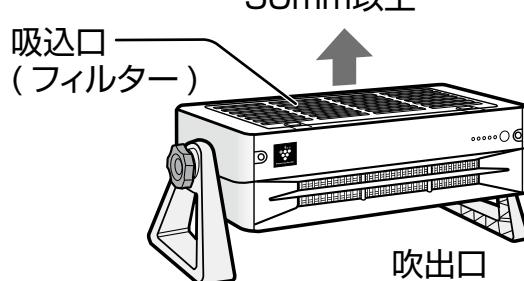


設置

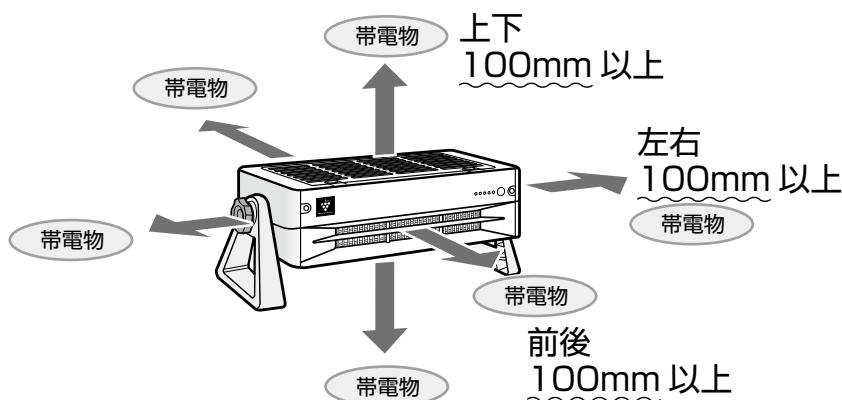
設置する前によくお読みください

故障・変形・破損・落下・除電性能低下の原因になります。

- 温度 0 ~ 50°C・湿度 10 ~ 85%の環境で使用する。
- 次のような場所には設置しない。
 - ・不安定な場所
 - ・屋外および直射日光があたる場所
 - ・湿気の多い場所
 - ・振動のある場所
 - ・アルコールなどの揮発性可燃物、次亜塩素酸や溶剤、腐食性ガスのある場所
 - ・ほこり、塩分、鉄分、油煙が多い場所
 - ・強磁界、強電界の発生する場所
 - ・急激な温度変化のある場所
 - ・水、油、化学薬品の飛沫がある場所
 - ・強帶電物のある場所
- 器具の取り付けは、機器質量（約 1.9kg）に十分に耐える所に確実におこなう。
- ボルトやネジは確実に締め付ける。
- 除電性能を確保するため、本体の吸込口と他の機器や壁面とは 50mm 以上の空間を開けてください。



- 機器は帯電物から 100mm 以上離して設置する。



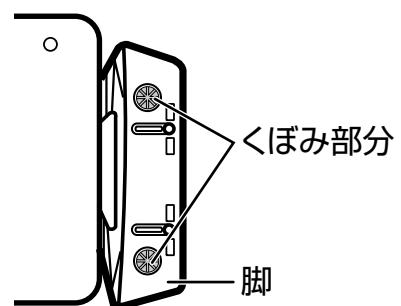
- 本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコーンを配合した商品*は使わない
本体内部にフッ素樹脂やシリコーンなどの絶縁物が付着し、プラズマクラスターイオンが発生しなくなることがあります。

* ヘアケア商品（枝毛コート液・ムース・トリートメントなど）・化粧品・制汗剤・静電気防止剤・防水スプレー・つや出し剤・ガラスクリーナー・化学ぞうきん・ワックスなど

本体を置いて使用する場合

脚の底面（くぼみ部分）に付属の脚ゴムを貼りつけて使用してください。
(左右2力所ずつ、計4力所)

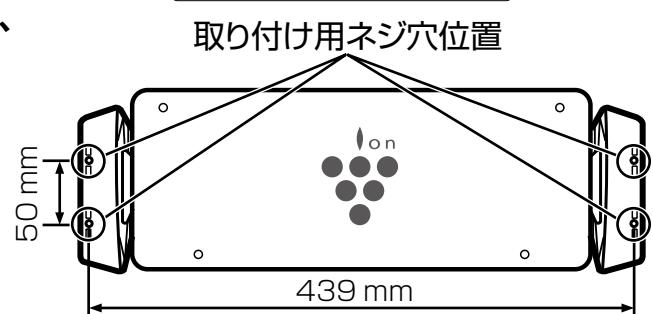
製品を底から見た図



脚を固定して使用する場合

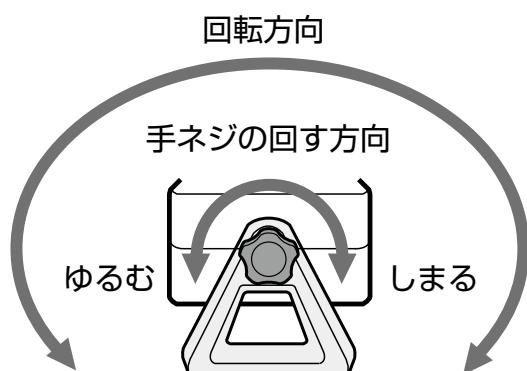
製品を設置する場所にM4のタップを切り、
脚をM4ネジで固定してください。
(左右2力所ずつ、計4力所)

製品を底から見た図



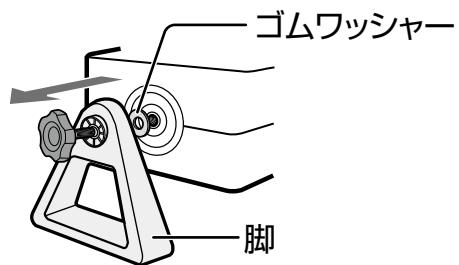
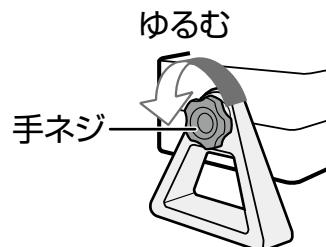
本体の角度を変えることができます。(0~360度)

左右の手ネジをゆるめて本体の角度を調整し、
手ネジをしめてください。



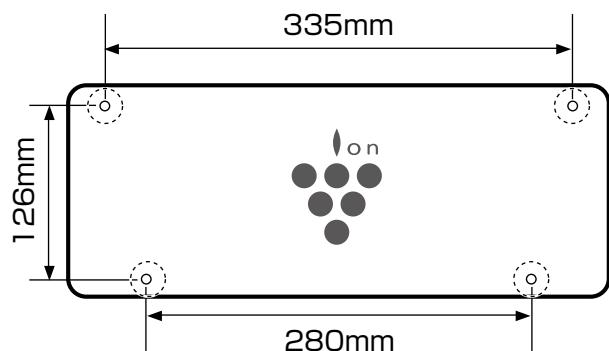
脚をはずして、本体を固定して使用する場合

1. 左右の手ネジを回して取りはずし、脚とゴムワッシャーをはずす。
(取り付けは、逆の手順でおこなってください)

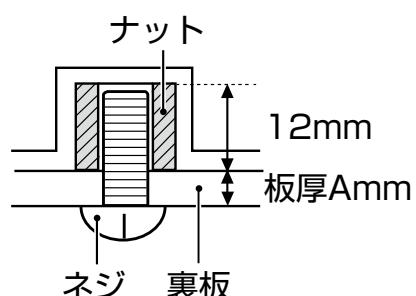


2. 本体を設置する場所に $\phi 4 \sim \phi 5$ の穴をあけ、M4 ネジで固定して使用してください。(計 4 力所)

本体を底から見た図



- ナットの長さは 12mm です。
裏板の厚みに応じて、本体が確実に固定できるネジをご準備ください。(右図参照)
固定ネジの長さの目安
板厚 A + 10 ~ 11mm

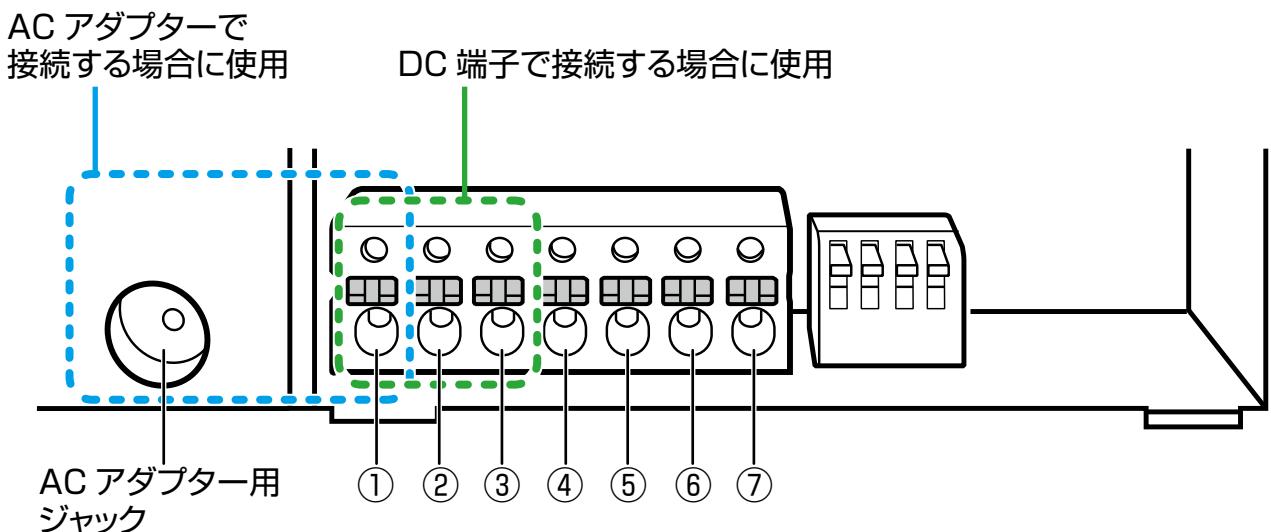


接続

接続する前によくお読みください

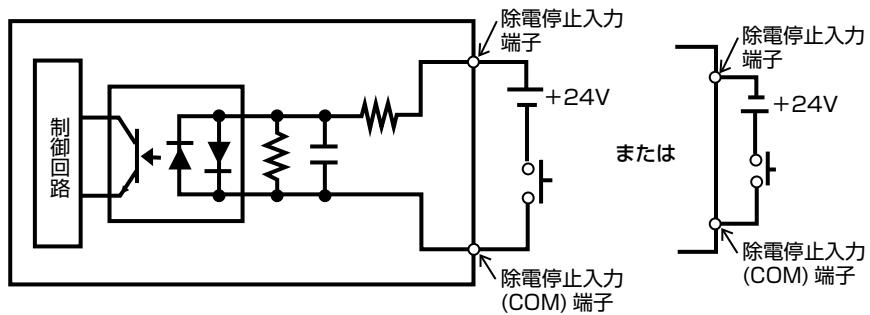
- 工事の前に、必ず電源を切ってください。
- 高電圧、動力線と製品の配線は別配線とする
(誤動作・故障の原因)
- 電源は高電圧が発生しないように対策されている直流電源を使用する
(誤動作・故障の原因)
- 電源ラインにサーボがある場合、使用環境に応じてサーボアブソーバを接続して使用する
(誤動作・故障の原因)
- AC アダプター、DC 電源は、取扱説明書の手順に従って接続する
(取り付けに不備があると感電、火災の原因)

入出力端子台の配列

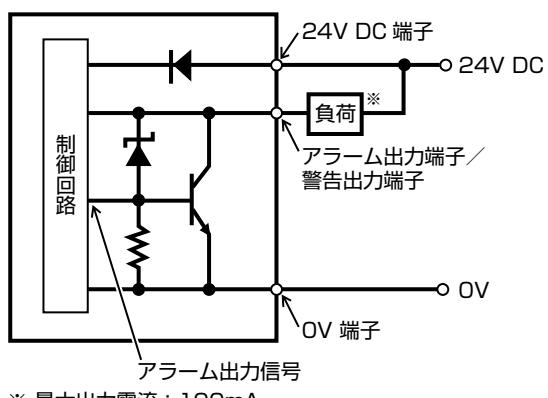


- ① **アース接続端子**：必ず D 種接地をしてください。
- ② **24V DC 端子**：DC24V ± 10%
- ③ **OV 端子**：電源用 OV、および各種警報出力⑥⑦用 OV
- ④ **除電停止入力**：④と⑤の間に DC24V を接続することで除電の ON/OFF ができます。
- ⑤ **除電停止入力 (COM)**：除電停止用の COM 端子
- ⑥ **アラーム出力**：異常などを知らせします。
- ⑦ **警告出力**：メンテナンスを促します。

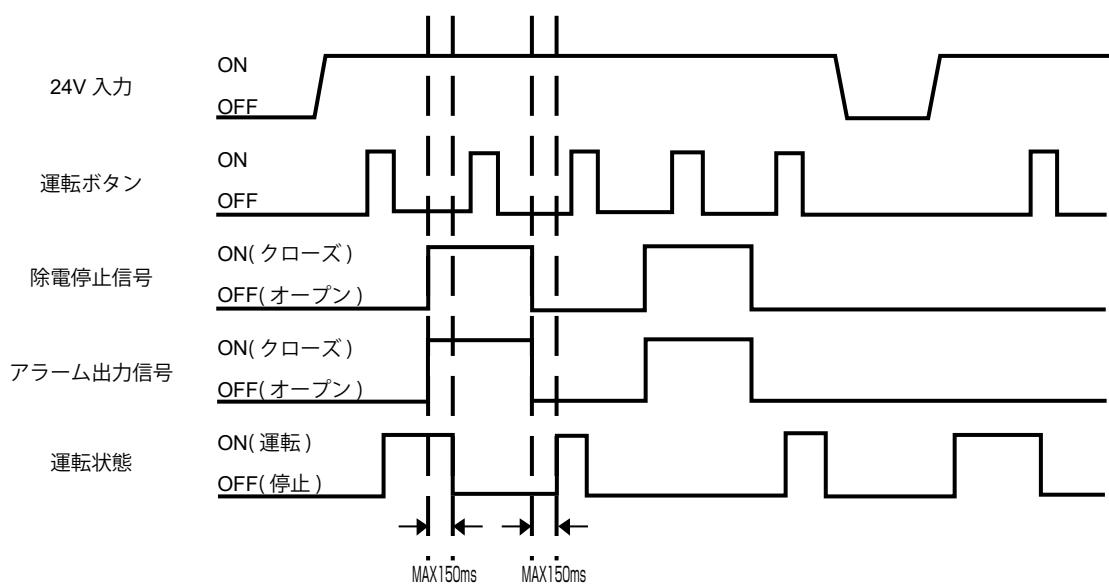
入出回路図 (除電停止入力)



出力回路図 (アラーム出力、警告出力)



タイミングチャート

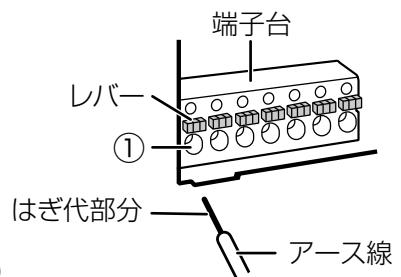


接続のしかた

1. 本体裏側の端子カバーをはずす

2. 付属のアース線をアース接続端子①に接続する

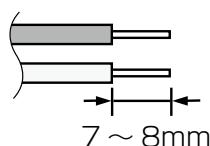
- 必ずアース接続（D種接地工事）してください。
- 本体の端子台レバーをマイナスドライバーなどの工具を使用し、奥に押しながら、図のように端子台の挿入面に垂直に奥まで確実に差し込んでください。
(接続後に線を軽く引っ張り、抜けないことを確認してください)



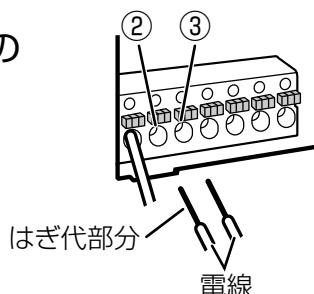
3. DC 端子で接続する場合

- 電線は、以下のサイズのものを使用してください。
単線：AWG26～AWG16(Φ0.4～1.3mm)
より線：AWG24～AWG14(0.2～2.0mm²)
- 電源容量に余裕のある定格24VのDC電源を使用してください。

a 電線の被覆をむく(7～8mm)



b 電線のプラス側を端子台のDC24V側②に、電線のGND側を端子台の③に接続する。

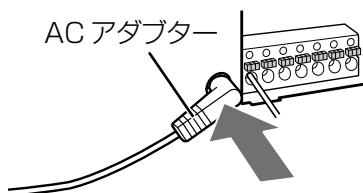


(接続後に線を軽く引っ張り、抜けないことを確認してください)

AC アダプターで接続する場合

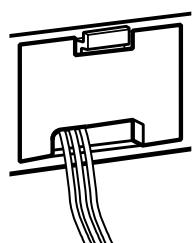
- 必ず専用の別売品
ACアダプター(IZ-JAC1)を使用してください。

本体裏面のACアダプター用ジャックにACアダプターのプラグを差し込む。



4. 端子カバーを取り付ける

- ケーブルは、端子カバーサイドの切り欠きから、本体の外側に引き出してください。



ご注意

- 付属のアース線、および使用される電線(より線)は、細線がばらつかないようにはぎ代部分をよじるなどの処理をしてから接続してください。
- テレビやラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、テレビ・ラジオ・電波時計などからできるだけ離してください。
- DC電源とACアダプターは同時に使用しないでください。

運転のしかた

運転 入 / 切

I/O

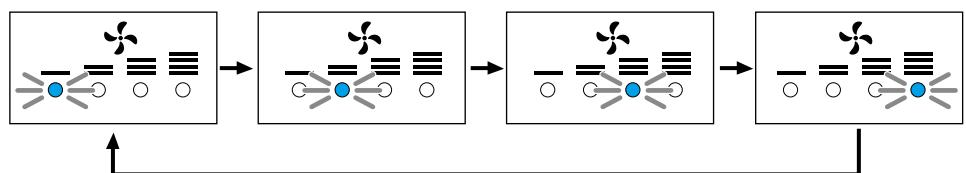


- 押すたびに運転の入 / 切を切り替えます。
- 風量を変えたいときは [16 ページ](#)

コンディションチェック

運転開始直後、自動的にイオン濃度とイオンバランスを安定させ、センサー部の校正をおこないます。（約 10 秒間）

- コンディションチェックをおこなっている間は、風量ランプが以下のように変化します。



- コンディションチェック中の風量はディップスイッチ設定に従います。

ブレーカー連動機能

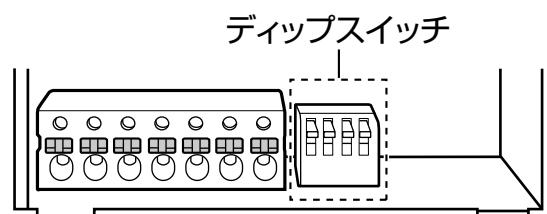
運転中にブレーカーが落ちたり、停電したときでも通電を再開すれば、直前の運転モードで運転を再開します。

風量の切り換え

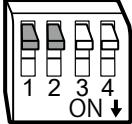
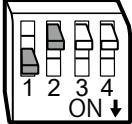
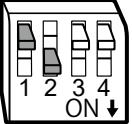
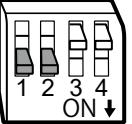
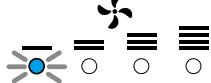
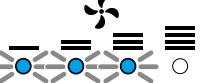
1. 本体の端子カバーをはずす

2. ディップスイッチで風量を切り換える

- 風量は4段階(弱、中、強、フルパワー)で切り換え可能です。
(工場出荷時の風量は「フルパワー」です)



- ディップスイッチの設定と風量ランプの表示

風量	弱	中	強	フルパワー
	1 2 上 上	1 2 下 上	1 2 上 下	1 2 下 下
ディップスイッチの設定				
風量ランプ				

3. 端子カバーを取り付ける

お手入れ



お手入れ時は、必ず運転を停止し、電源を切る
【感電やけがの原因】

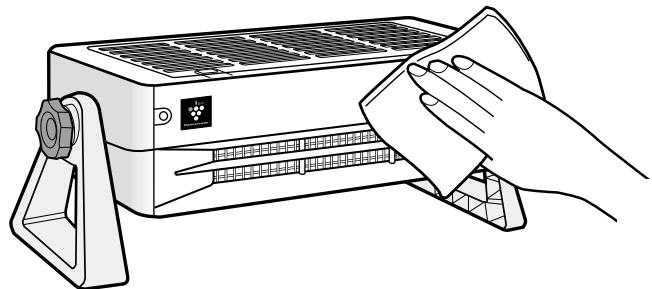
お手入れの頻度は目安です。

ご使用環境によっては早めにお手入れが必要になる場合があります。

本体 1カ月に1回程度

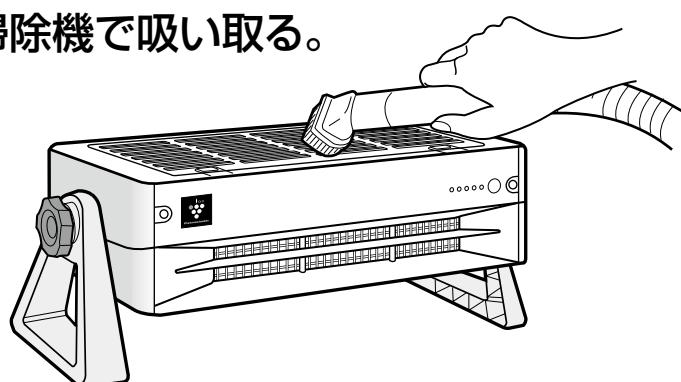
表面を柔らかい布で拭く

汚れがひどいときは、水またはぬるま湯(40°C以下)を含ませた布で拭く。



フィルター 1カ月に1回程度

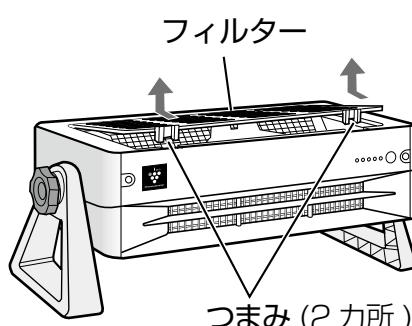
本体の吸込口に付いたホコリを掃除機で吸い取る。



汚れがひどいときは、フィルターを取りはずして、水洗いしてください。
(取れにくいときは柔らかいスポンジをご使用ください)

取りはずしかた

フィルターのつまみ(2カ所)をはずして本体から取りはずす

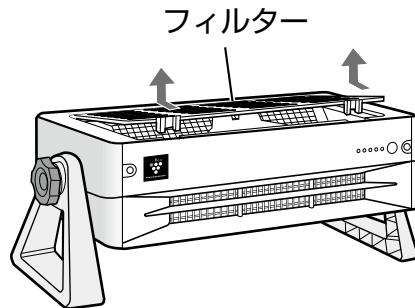


ご注意 ● フィルターはこまめに清掃する(能力低下の原因)

ユニット / 電極部 [6カ月に 1 回程度]

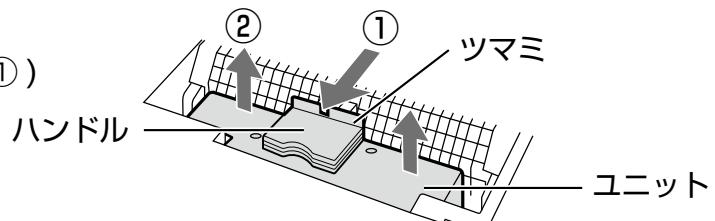
針先お手入れ警告が発生したら目立った汚れがなくても必ず清掃してください。
(小さな汚れがプラズマクラスターイオン減少の原因となります)

1. フィルターを取りはずす



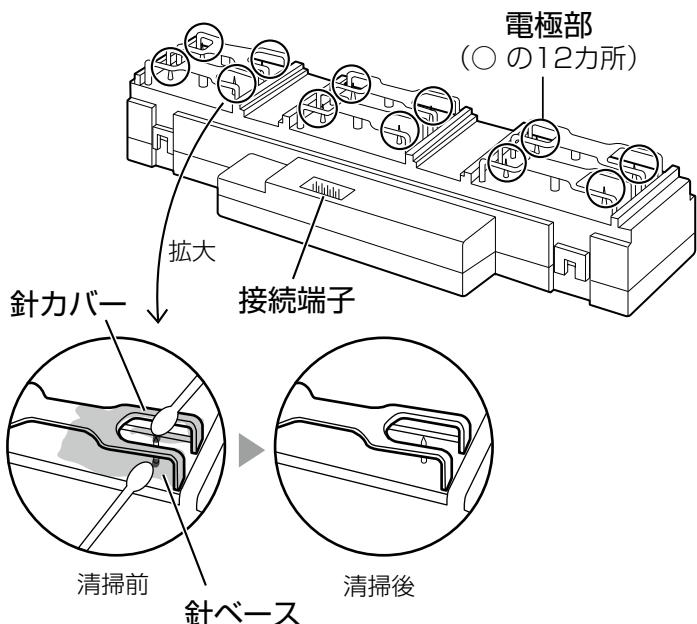
2. ユニットを取り出す

- ユニットのツマミとハンドルを持ち (①)
持ち上げて取り出す (②)



3. アルコール（エタノール）で 湿らした市販の綿棒で電極部 (12カ所) や電極部の周囲の 汚れやほこりを取り除く

- 針先と針根元だけでなく、
針カバー（表側、裏側とも）、
針ベースも清掃する。



4. ユニットとフィルターを元通りに 取り付ける

- ご 注意**
- 電極部に手で触れない（けがのおそれ）
 - 電極を変形させない（故障の原因）
 - 綿棒以外でお手入れしない（故障の原因）
 - 接続端子を触らない（故障の原因）

ユニット交換

総運転時間が約 17,500 時間(1 日 24 時間運転した場合約 2 年)経過すると、ユニット交換ランプが点滅してユニット交換時期をお知らせします。

ユニットの交換については、お買いあげの販売店にご相談ください。

- どの風量で運転しても、ユニット交換時期は同じです。
- ユニットを交換するとユニット交換ランプは消灯します。

使い始め



…○ 消灯

総運転時間
約 17,500 時間



…○ 点滅

総運転時間
約 19,000 時間



…○ 速い点滅

● 交換してください。

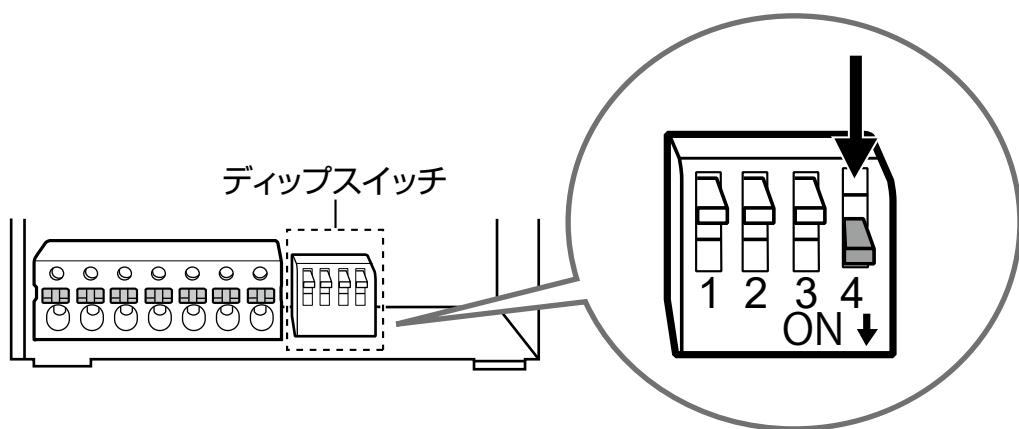
● 運転が停止

総運転時間が約 19,000 時間経過後にも運転を継続させることができます。
(ユニット交換ランプは点滅し続けます)

19,000 時間経過後の除電能力は保証されません

設定方法

本体裏側の端子カバーをはずし、ディップスイッチの 4 番を下にし、端子カバーを閉じる。
(工場出荷時は、上に設定されています)

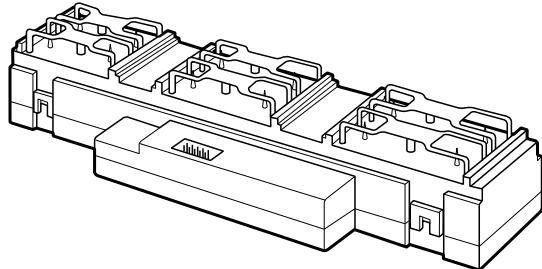


別売品

お買いあげの販売店(工事店)でお買い求めください。

交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット

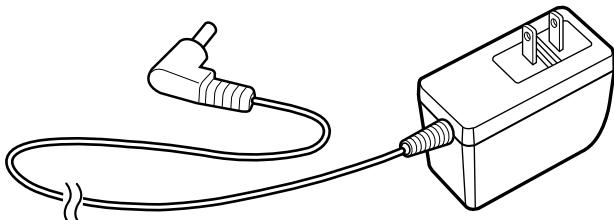
形名 : IZ-C301



ACアダプター

形名 : IZ-JAC1

定格入力 : AC100V・50-60Hz
定格出力 : DC24V・1.5A



アラーム・警告

アラーム・警告の表示

状態	種類	ユニット 交換ランプ	風量ランプ			
			—	=	==	====
異常 (アラーム)	ファンモーター異常	○	●	○	○	○
	ユニット取付異常	○	●	●	○	○
	除電停止	○	●	○	○	●
警告 (メンテナンス)	針先お手入れ警告	○	○	○	○	○
	ユニット交換警告 17,500 時間	○	運転時の風量設定による (16 ページ)			
	ユニット交換警告 19,000 時間	●	○	○	○	○
その他	その他の異常・警告	上記以外のランプパターン				

記号の意味 ○：消灯 ○・○：遅い点滅 ●・●：速い点滅

アラーム・警告出力の信号

状態	種類	アラーム出力	警告出力	検知後の状態
異常 (アラーム)	ファンモーター異常	ON	OFF	運転停止
	ユニット取付異常	ON	OFF	運転停止
	除電停止	ON	OFF	運転停止
警告 (メンテナンス)	針先お手入れ警告	OFF	ON	運転継続
	ユニット交換警告 17,500 時間	OFF	ON	運転継続
	ユニット交換警告 19,000 時間	ディップスイッチ 4番：上 OFF	ON	運転停止
その他	その他の異常・警告	ON	OFF	運転停止

・ユニット交換警告 19,000 時間の動作は、ディップスイッチ 4 番の設定で変えられます。([19 ページ](#))

こんなときは

修理依頼やお問い合わせの前にもう一度お調べください。

こんなとき	お調べください	参照ページ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● DC 電源もしくは AC アダプターがはずれていませんか。 ⇒ 正しく接続してください。 	12
「ジー ジー」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオンが発生するときの音で異常ではありません。 	—
「バサバサ」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● フィルターにほこりがついていませんか。 ⇒ フィルターのお手入れをしてください。 	17
除電効果が低下したように感じる	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニット電極部の清掃をしてください。 	18
	<ul style="list-style-type: none"> ● 付属のアース線を接続していますか? ⇒ 必ずアース接続 (D 種接地工事) してください。 	12
ファンモーター異常	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源を切って、1 分程度してから再び電源を入れ、もう一度運転操作をおこなってください。 	—
ユニット取付異常	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニットが正しく挿入されていますか? ⇒ ユニットを取り出して再度挿入し、もう一度運転操作をおこなってください。 	18
針先お手入れ警告	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニット電極部の清掃をしてください。 	18
ユニット交換警告	<ul style="list-style-type: none"> ● プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期です。 新しいプラズマクラスターイオン発生ユニットに交換してください。(ユニットの交換については、お買いあげの販売店にご相談ください) 	19
	<ul style="list-style-type: none"> ● ユニットの交換時期を超えるとユニット交換ランプが早い点滅にかわり運転が停止します。 ※ ユニット交換警告 19,000 時間後に運転を継続したいときは、ディップスイッチ 4 番の設定で変えられます。 	19
その他の表示	<ul style="list-style-type: none"> ● 本体の故障です。 電源を切って、工事店またはお買いあげの販売店にご連絡ください。 	—

保証とアフターサービス

持込修理

修理を依頼されるときは

1. 「こんなときは」(22 ページ) を調べてください。
2. それでも異常があるときは、使用をやめて、電源を切ってください。
3. お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理することで使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です
部品代	修理に使用した部品代金です

保証書（別添）

● 保証期間

お買いあげの日から1年間です。

ただし、プラズマクラスターイオン発生ユニットのみ、2年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

● 保証範囲

保証書内容を限度とし、対象製品の故障に起因するお客様での二次被害（装置の破損、機会損失、逸失利益等）およびいかなる損害も保証の対象外とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社は除電特化型プラズマクラスターイオン発生機の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



長年ご使用の場合は商品の点検を！ こんな症状はありませんか？

- 運転ボタンを押しても運転しないときがある。
- AC アダプターやコード・本体が異常に熱くなる。
- コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。
- いつもと違って温度が異常に高くなったり、こげ臭いにおいがする。
- 本体ケースが変形している。
- モーターの回転が止まったり、遅かつたり不規則なときがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故の防止のため、使用を中止し電源を遮断して、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。
上記症状がなくても、お買いあげ後3～4年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検費用については、販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売代理店、または下記窓口にお問い合わせください。



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、修理のお申し込みや進捗確認もサポート

シャープ お問い合わせ 

<https://jp.sharp/support/>

スマートフォンや
携帯電話はこちら



使いかた・お手入れなどのご相談窓口

おかげ間違のないようにご注意ください

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～金曜：9:00～17:00 土曜、日曜、祝日など弊社休日を除く

 0120 - 099 - 233

■フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5405	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北龜井町3丁目1番72号	



修理に関するご相談窓口

おかげ間違のないようにご注意ください

受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

 0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

 0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5520	06-7732-8086
〒581-8585 大阪府八尾市北龜井町3丁目1番72号	

※沖縄県にお住まいのお客様については、那覇サービスセンターにおかけください。

電話：098 - 861 - 0866 (受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00 祝日など弊社休日を除きます)

「宅配業者引き取りサービス」のご案内

※サービスエリア：日本国内地域。ただし、沖縄県を除く。

当社指定の宅配業者が修理依頼品をお引き取りし、修理完了後に修理完了品をご自宅までお届けするサービスです（有料）

<https://smj.jp.sharp/cs/repair/pickup/>

宅配業者引き取り
サービスはこちら



■誘導されるサイト、および動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html>をご参照ください。

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

2K2509

シャープ株式会社

本 社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町 1 番地